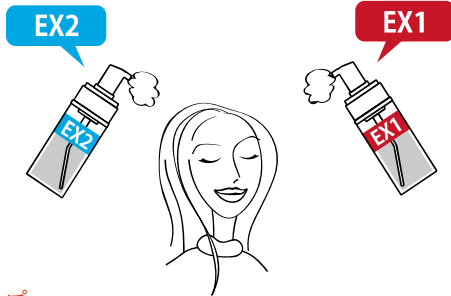


パーマ

1



●プレシャンプー

お湯でしっかり予洗いを行ってから頭皮を擦らずに丁寧にシャンプーします。

●毛髪診断・前処理

ハーフドライのあと毛髪診断します。

ハイダメージ部分は EX2(原液) を塗布します。

ミドルダメージやローダメージ部分は EX2 を塗布します。

前処理剤を塗布後ハーフドライします。

EX1 または EX2 を頭皮に塗布すると 1N の刺激を緩和します。

2



●1剤 1N 塗布

水巻またはつけ巻きで 1N を塗布します。

●ワインディング

ワインディングの後、根元に EX1 を塗布すると根元が立ち上がります。

●放置または加温

毛髪診断に基づいて放置または加温します。

放置時間は8～10分が目安です。 ※オーバータイム厳禁

●テストカール

●中間水洗

中間・毛先だけワインディングした場合は、ロッドが外れないようにアプリケーションャーにお湯を入れて 1N を洗い流してください。

3



●中間処理 髪質改善

タオルで余分な水分を取り EX2 と EX7 を塗布します。

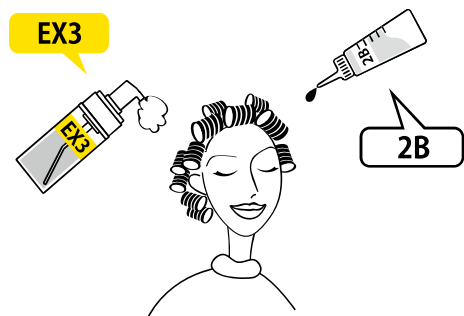
EX2 と EX7 を塗布後5～10分クリープするとしなやかでハリのあるパーマが再現できます。

※希釈率を変えると硬い髪にしなやかさを柔らかい髪にハリコシを与えます。

硬毛の場合は EX2 を6～8倍希釈で使用します。

軟毛の場合は EX2 を原液～2倍希釈で使用します。

4



●酸リンス EX3 2剤 2B 塗布

EX3 を塗布後余分な水分をタオルでしっかり取り 2B を塗布。
7分+7分放置

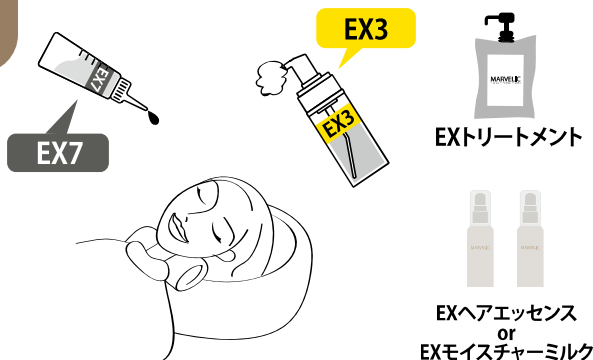
2B に MPLEX1 を5%添加するとダメージ補修効果がアップします。

※2剤が過酸化水素の場合は EX3 を塗布しないでください。

●ロッドアウト

●水洗

5



●後処理

タオルで余分な水分を取り EX7 を塗布し更に EX3 を塗布します。

EX7 と EX3 を洗い流さないで EXトリートメントを塗布します。

チェンジリンスし軽く水洗します。

ハーフドライのあと、EXヘアエッセンスまたはEXモイスターミルクを塗布して仕上げます。

応用施術例

●前処理

ハイダメージ部分に EX2(原液) を塗布し5分加温するとダメージ補修効果がアップします。

※チオ系の1剤を使用する場合

チオ系の1剤に EX4 を10～20%添加すると硬さやパサつきが無くなります。